

唐高僧傳索引上

宗青圖書公司印行

漢學索引集成
蔣致遠主編

牧田諦亮・諏訪義純編

唐高僧傳索引上

中國高僧傳索引 · 第2卷



平樂寺書店

唐高僧傳索引

唐高僧傳索引上

牧田諦亮編
諏訪義純

中華民國75年5月初版

出版者：宗青圖書出版公司

發行人：蔣致遠

發行處：宗青圖書出版公司

台北郵政22034號信箱

電話：(02)941-4553

郵政劃撥第0119411-8號

局版臺業字第1825號

精裝1冊

定價新台幣600元

1973年3月20日 発行

編 者 牧 田 諦 亮

発 行 者 井 上 四 郎
京都市中京区東洞院通三条上ル

印 刷 者 田 中 卯 市
京都市南区上島羽南唐戸町 103

発 行 所 京都市中京区東洞院通三条上ル
振替口座京都 613番 平 楽 寺 書 店

文功社印刷・新日本製本

序

中國高僧傳索引第二卷としての本『唐高僧傳索引』上巻は、唐の西明寺道宣(596~667)の撰述にかかる續高僧傳三十巻の、僧名・人名索引である。

續高僧傳と稱されるこの高僧傳は、道宣の自序によれば、梁の初運(すなわち武帝の天監元年、502)から唐の太宗貞觀19年(645)までの144年間の中國佛教界の高僧340人・附見160人を網羅し、その行迹によって、譯經・義解・習禪・明律・護法・感通・遺身・讀誦・興福・雜科の十科に分類して、その行迹を収録したものである。

もちろん現行唐高僧傳の内容について検討するならば、先には北魏の曇曜、衛元嵩などを記し、後には麟徳元年(664)に歿した大慈恩寺玄奘の入寂を記すなど、いずれも、おそらくは貞觀19年以後に、缺を補い、新たに記載を増添して、正傳485人・附見219人とした、年老いた道宣の高僧傳撰述の熱意を知ることができる。

續高僧傳をとくに唐高僧傳と稱することは、古くからの慣例でもあり、また他の高僧傳(たとえば梁傳、宋傳など)と區別する意味からも使われていることは周知のところである。本書でも編集の都合から唐高僧傳索引とした。

本『唐高僧傳索引』は上下二巻より成る。本巻には牧田・諏訪共編の僧名・人名索引を、昭和49年3月刊行豫定の下巻には、寺名・地名(諏訪)、書名(牧田)、件名(藤善真澄)のそれぞれの索引を収める。唐高僧傳索引も、昭和47年3月刊行の『梁高僧傳索引』の體裁に準じているが、さらにその編集に改良を加えたものである。この索引の底本に利用した大正大藏經第五十巻所收の續高僧傳30巻にしても總じて283頁にもものぼる浩瀚な唐高僧傳を、もっとも重要かつ正確

な資料とする南北朝末期隋唐初期の中國中世佛教史研究の推進力としての役割を果し得るものと信ずるものである。

さいわいに昭和47年度文部省科学研究費(研究成果刊行費)を交附されたので、第二巻も出版の機会を得たことを感謝したい。

なお、本索引第四、五巻としての宋高僧傳索引(牧田・藤善共編)、第六巻としての明高僧傳・新續高僧傳四集索引(牧田、滋賀高義共編)も、それぞれ擔當者において編纂を進めている。

また本書の成るにあたって、諸般の事務を擔當した赤藤佳江嬢や平樂寺書店主井上四郎氏、印刷擔當の文功社社員各氏の努力を感謝する。

昭和47年11月23日

牧 田 諦 亮
諏 訪 義 純 するす

中國高僧傳索引 第二卷

唐高僧傳索引 (上)

I 僧名索引 1

II 人名索引 229

凡 例

1. 中國高僧傳索引第二卷としての唐高僧傳索引(上)は、道宣撰の唐高僧傳三十卷中の僧名・人名索引である。
2. 底本としては大正大藏經第五十卷所收の高麗版續高僧傳を用いた。
3. 本索引は五十音順表音式により、同音のものについては字劃の多少によつた。僧名などの特殊の読み方のあるものはおおむね慣用音に従つた。また一部利用者の便を計つて僧名・人名篇の首に檢字表を附した。
4. 本索引中の略號は下のとおりである。
 - イ. 引用文冒頭の①, ②は唐高僧傳第一卷, 同第二卷である。
 - ロ. 引用文末尾の數字(たとえば 686 c)は、大正大藏經第五十卷六百八十六頁下段(aは上段, bは中段)であることを示す。fはその頁の脚注を示す。
5. 僧名などの異名・略名はおおむね本名の項に綜括列擧し、異名・略名のそれぞれの項には、本名を掲げるとどめた。

I 僧 名 篇

檢 字 表

二 畫	札	71	妙	212	拘	55	流	222	眞	90
又	正	83	孝	66	旻	178	炫	64	祐	218
二十	玄	60	岑	88	旻	58	炬	65	神	89
又	玉	54	延	43	旻	66	珉	178	純	81
三	生	83	希	51	昌	83	珍	138	能	174
三	白	175	忍	174	明	213	毘	177	殺	176
上	立	220	志	74	林	175	相	97	荆	58
又	亘	六 畫	成	84	東	140	美	177	毘	219
十	休	66	戒	47	林	222	耶	212	陟	138
又	先	53	抑	219	法	185	胡	218	馬	217
士	光	94	求	57	波	174	胤	65	高	69
大	全	66	汰	116	空	57	英	4	十一 畫	
小	印	94	牢	225	竺	77	貞	42	偈	75
尸	吉	4	翠	48	百	4	真	85	勒	227
山	同	52	赤	93	舍	78	真	139	尉	54
四	名	140	身	88	近	55	行	44	唱	83
不	因	212	那	173	金	70	迎	46	商	83
什	如	4	八 畫	48	長	136	首	80	國	70
分	安	174	侃	221	阿	3	香	69	基	51
化	岷	3	兩	92	青	83	十 畫		密	212
天	式	51	制	76	亮	九 畫	乘	85	輾	58
支	旭	76	卑	176	俊	221	倫	222	常	85
方	曲	54	叔	81	保	81	准	81	康	69
日	朱	54	周	80	信	184	哲	139	强	53
月	次	80	命	212	則	89	裝	85	彪	178
牛	江	76	和	227	勇	116	容	219	悉	77
王	行	66	坦	118	姜	218	峯	205	教	178
五	七 畫	54	宗	80	姨	53	峰	205	敏	56
世	伽	46	定	97	帝	3	師	75	斌	178
仙	住	81	定	85	象	139	恭	53	曼	212
兄	何	46	定	138	彥	118	恩	45	朗	225
功	佛	181	定	83	思	63	息	116	淨	85
可	作	71	尚	53	持	75	撥	90	深	91
台	兌	43	居	48	昭	76	晃	69	淵	44
尼	判	49	岳	49	昶	83	栖	92	清	83
布	佛	175	岸	175	柔	136	浮	179	理	220
弘	阿	58	帛	174	念	81	海	47	紹	84
弘	君	58	念	211	房	174	烏	5	習	81
本	吳	65	拔	175	洪	67	留	222	脫	118

莊	97	費	177	詔	56	膝	140	十七畫	願	49	
蛇	78	起	136	詢	82	類	42	優	5	二十畫	
許	53	跋	176	詮	94	潤	82	彌	212	慶	70
賁	93	量	221	說	94	澄	137	徽	51	寶	205
通	138	開	47	買	46	堂	42	應	45	誌	4
運	139	閨	81	遊	218	璫	71	璫	53	懸	60
診	93	雁	49	通	182	璫	94	敵	49	撰	88
頂	136	雅	47	道	141	整	176	禪	96	獻	60
		雲	5	達	117	範	176	總	115	碼	223
		順	82	靖	93	緣	45	聰	175	繼	59
十二畫	59	須	70	鳩	56	興	69	薄	115	露	3
傑	177	黑	70	十四畫		與	137	薩	71	覺	48
備	48	十三畫		僧	97	調	227	跋	71	警	59
凱	84	嗜	75	嘉	47	論	227	還	64	釋	79
勝	94	固	44	圖	140	賢	60	闍	78	騰	60
善	117	圓	44	實	77	輝	51	隱	4	騰	140
提	180	嵩	92	廖	221	翰	222	十八畫		二十一畫	
富	116	慈	76	昂	69			曜	219	攝	84
尊	180	愷	48	榮	42	儒	十六畫	壁	80	灌	49
就	180	愷	91	滿	212	振	54	置	57	障	48
復	5	敬	59	漆	77	寂	42	禮	222	闍	220
惠	219	歛	53	瑞	222	壁	182	翼	219	護	65
揚	179	唯	69	容	42	新	182	舊	56	聖	219
散	58	暉	51	禮	181	學	48	崇	116	崇	182
普	119	會	8	端	119	導	163	覆	180	頤	70
景	71	椿	136	聚	81	憑	178	豐	205	鶴	48
智	88	楞	221	絳	79	懇	59	轉	139	二十二畫	
最	52	汶	217	隆	86	戰	94	遼	175	磨	80
植	118	酒	140	蜜	212	學	164	繼	48	增	80
穗	216	照	84	裴	175	曉	54	魏	52	增	49
灌	44	獸	218	誌	76	登	59	鶴	70	聽	138
無	138	環	45	誼	119	義	51	十九畫		黎	49
焰	44	賸	45	賓	178	融	218	聖	53	磨	53
珠	44	稈	136	遠	46	親	91	龍	138	龜	50
璇	222	後	221	韶	84	衛	43	候	48	二十三畫	
琳	3	粟	178	領	221	遵	69	曠	70	巖	70
異	93	桑	72	鳳	205	遵	82	燥	79	嶺	80
盛	140	堅	60	十五畫		遷	94	項	72	顯	60
童	140	義	69	廣	69	選	4	竣	59	二十四畫	
等	82	聖	93	德	163	靜	86	羅	219	亞	223
舒	81	聖	93	徹	139	靜	93	證	84	二十五畫	
舜	184	裕	218	慧	9	類	178	難	173	觀	49
苦	80	裝	81	摩	212	餘	218	韻	4	三十畫	
衆	44	裝	97	樂	220	默	217	韻	52	寫	220
單	47	解	58	毅	51	龍	220				

ア 阿, 藹, 安

阿	難	②彦琮傳, ——出經去佛未久	438 b
		④玄奘傳, ——分身處	450 c
		②⑤法建傳, 自如來寂滅之後——號爲總持	686 c
藹	明	②⑩玄奘傳, 時本邑沙門——稜法等並禪府名宗往結投分	600 a
安		→道安(前秦), 道安(北周)	
安	公	→道安(前秦), 道安(北周)	
安	師	→道安(前秦), 道安(北周)	
安	上	→道安(前秦), 道安(北周)	
安	和上	→道安(前秦), 道安(北周)	
安	藝	⑬道傑傳, 時樊寂——並號哲人從之受道	529 b
安	師	⑨靈裕傳, 又從安遊榮等三師聽雜心義嵩林二師學成實論	495 c
安	世高	(世高)	
		②彦琮傳, 支謙世高審得胡本難繼者也	438 c
安	廩	⑦安廩傳, 姓秦氏晉中書令靖之第七世也……在魏十有二年講四分律近二十遍大乘經論並得相仍……(梁)武帝敬供相接勅住天安講花嚴經	480 b
安	浦寺尼	⑥慧韶傳, 又當終夕——久病悶絕及後醒云……	471 b
		イ 姨, 異, 遺, 懿, 育, 印, 因, 胤, 隱, 韻	
姨	母	④玄奘傳, 身子證果處——滅度處	450 c
異	禪師	②⑩惠寬傳, 有——不知何來於淨慧寺入火光三昧召彼	

イ(遺, 懿, 育, 印, 因, 胤, 隱, 韻)		[僧名篇]
	女來	600 c
遺 俗	⑳遺俗傳, 以唐遲初開遊止雍州醴泉縣……惟誦法華 爲業……以貞觀初因疾將終	690 a
懿	⑮義解論, 深——馳譽於兩河	549 b
育 師	→惠育	
印 公	(高麗)(印師)	
	⑮法敏傳, 及實(=高麗實公)亡後高麗印師上蜀講論法 席凋散	538 c
	⑮靈睿傳, 開皇之始高麗——入蜀講三論又爲印之弟子 常業大乘後隨入京流聽諸法	539 c
印手菩薩	→道安(前秦)	
印法師	(并州)	
	㉒道胄傳, 往并州請——爲和上	623 a
因陀羅	③波頗傳, 承化門人般若——跋摩等學功樹勳深達義 綱	440 a
胤法師	(武丘)	
	⑩智聚傳, 初授武丘法師胤道藝之重羽儀當世	502 c
胤禪師	(空慧寺)	
	㉔惠寬傳, 依空慧寺——龍懷寺會闍梨所隨聞經律一覽 無遺	600 c
隱法師	(江陵)	
	③慧瑱傳, 九歲投本邑(=江陵)——出家隱體其精爽 異倫	440 c
韻 師	⑩慧瑱傳, 乃與宗愷准韻諸師俱值真諦受攝大乘唯識 等論金鼓光明等經	503 b

ウ 烏, 優, 雲

- 烏 雲 →智雲
- 烏 凱 →智凱
- 烏 瓊 →寶瓊(建初寺)
- 烏波毬多 (近護)
- ④玄奘傳, (末菟羅國)城東六里有——山寺昔——唐言
近護即五師之——也, 是其本住所建 449 a
- 優 波 離 (波離)
- ②①法願傳, 後乃仰蹤波離專經律部網羅佛治舟選僧猷 610 a
- ②②慧蕭傳, 若人如此必今代之——也 617 c
- ②③明律論, 其次接緒號——五百獻功奉持爲上 621 a—b
- 雲 (靈)
- ①⑥惠成傳, 往造建業正值成實雲講 557 a
- 雲 →法雲
- 雲 →道雲(雲公)
- 雲 師 →道雲
- 雲 辯 (靈辯)
- ①⑦慧思傳, 因屏衆劬念泯然命終小僧——見氣乃
絕號吼大叫 563 c
- 雲 法 師 →法雲
- 工 惠, 會, 慧, 英, 榮, 瑩, 叡, 穎, 穎, 衛, 兌,
延, 衍, 淵, 焯, 琰, 覃, 園, 圓, 瑗, 談, 緣
- 惠 育 (育師, 道育)

- | | | | |
|--|--|-----------------------------|-------|
| | | ⑩菩提達摩傳，有道有慧可此二沙門年雖在後而銳志高遠 | 551 c |
| | | ⑫法沖傳，達磨禪師後有惠可——二人育師受道心行口未曾說 | 666 b |
- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|---------|
| 惠 | 遠 | →慧遠(廬山)，慧遠(淨影寺)，慧遠(招提寺) | |
| 惠 | 可 | →慧可 | |
| 惠 | 弼 | →慧弼 | |
| 惠 | 寬 | ⑭惠寬傳，姓楊氏益州綿竹孝水人……依空慧寺胤禪師龍懷寺會闍梨所隨聞經律 | 600 b—c |
| 惠 | 儀 | (法師)，(慧儀) | |
| | | ⑮慧顛傳，貞觀元年通玄上德——法師道心精粹量包山海修己安人非幾不昧 | 535 b |
| 惠 | 恭 | (陳) | |
| | | ⑯拘那羅陀傳，江州刺史黃法氾為檀越僧正釋——等監掌 | 431 a |
| 惠 | 恭 | →慧恭 | |
| 惠 | 嚮 | ⑰慧哲傳，沙門——製文縉有奇才思力適壯為總管薛道衡所重 | 494 a |
| 惠 | 曉 | ⑱保恭傳，受具已後隨——禪師綜習定業深明觀行頻蒙印可 | 512 c |
| 惠 | 景 | ⑲惠超傳，住檀溪寺為——弟子景清恒平簡雅有器局 | 475 a |
| 惠 | 光 | →慧光 | |
| 惠 | 昂 | (惠昇) | |
| | | ⑳慧滿傳，京師淨住寺——為之銘頌見于別集製四分律疏二十卷 | 618 c |

〔僧名篇〕

二(惠)

- 惠 皎 →慧皎
- 惠 璿 (慧璿)
 ⑩法懷傳，時枝江——禪師南岳思公之神足也 557 a
- 惠 璿 →智璿
- 惠 昇 惠昂
- 惠 祥 ⑫惠祥傳，姓周十五出家……進具聽律鏡其文理住寧
 國寺常講四分及涅槃經 597 c
- 惠 成 (慧成)
 ⑬惠成傳，姓段灃陽人……遊因商船往造建業正值
 成實雲講……至匡山寺顛師相見承南岳思禪師匡化
 山中引衆波動試往看之 557 a
- 惠 乘 →慧乘
- 惠 曼 ⑭智脫傳，大業中年脫之亡後昔與藏公素情不狎乃託
 形於病僧——具述前緣 499 c
- 惠 進 →慧進
- 惠 璿 →慧璿
- 惠 嵩 ⑮慧哲傳，葬于四望山寺弟子——等豎碑于本住……
 嵩有學聲多所遊貫今住京都頻揚講說 494 a
- 惠 仙 ⑯惠仙傳，姓趙河東蒲坂人……然以華嚴涅槃二部為
 始卒之極教也 600 b
- 惠 禪 師 ⑰法沖傳，可公別傳略以詳之今叙師承以為承嗣……
 可禪師後祭禪師——盛禪師那老師……那老師後實
 禪師——曠法師弘智法師 666 b
- 惠 超 (靈根寺) (慧超)
 ⑱僧伽婆羅傳，於壽光殿武帝躬臨法座……勅沙門寶

二(惠, 會)

[僧名篇]

唱慧超僧智法雲及袁曇允等相對疏出 426 a

⑥惠超傳, 姓王太原人……天帝勅還爲壽光學士又勅
與正觀寺僧伽婆羅傳阿育王經便超筆受 475 a—b

惠 超 (南潤寺)→慧超(南潤寺)

惠 通 →慧通

惠 忍 →慧寧

惠 拔 →慧拔

惠 品 (慧品)

⑨慧哲傳, 學士三百餘人, 成器傳燈可有五十卽——
法祭……各領徒屬所在通化 494 a

惠 普 ⑩玄爽傳, 時襄部法門寺沙門——者亦漢陰之僧傑也
研精律藏二十餘年 600 a

惠 方 (方公)
⑪僧善傳, 便從定業與汲郡林落泉方公齊名 569 a

⑫惠方傳, 姓趙冀州信都來強人……隋文后崩西京立
寺遠徵入住厚禮供焉 605 b

惠 法 師 (靜法寺)
⑬弘智傳, 乃入京至靜法寺遇——問以喻道之方 642 a

惠 滿 →慧滿

惠 明 ⑭惠明傳, 姓王杭州人……時越州敏法師聚徒揚化遠
近奔隨明於法席二十五年衆侶千僧解玄第一 606 b—c

會 →玄會

會 空 ⑮義解論, ——屋子宗統語工聽其論道惟聞殺死之
言 549 c

會 公 →玄會

【僧名篇】

- 會 師 (龍懷寺) (會闍梨)
- ⑳惠寬傳, 有龍懷寺——聞有奇相至其所父以示之…
…依空慧寺胤禪師龍懷寺會闍梨所隨聞經律 600 c
- 會 讀 ㉔明隱傳, 近龍朔中主人令會昌寺僧——兩度將功德
物往彼修補塔 665 b
- 會 通 ㉕會通傳, 雍州萬年御宿川人……讀法花經至藥王品
便欣厭捨私集柴木誓必行之以貞觀末年靜夜林中積
薪爲窟 683 c
- 慧 安 →陳慧
(湘宮寺)
- ㉖道超傳, 與同縣——早投莫逆俱遊上京共契請業…
…有——道人住湘宮寺探玄析奧甚有精理……時以
盛年俱卒揚輦同哀 472 b—c
- 慧 安 (太白寺)
- ㉗道岳傳, 時太白寺——者僞儻多知世數闊達方丈一
字方寸千文醫術有工經道偏練日行四百相同夸父世
俗所謂長足安是也 527 b
- 慧 威 ㉘善胄傳, 弟子——住大總持講尋宗迹著名京室 519 c